

運動

評価	◎：計画どおりかそれ以上の取組ができた ○：概ね計画した取組ができた △：計画した取組には不十分 ×：計画した取組ができなかった	2 9 2 0
方向性	A：拡充 B：継続 C：見直し D：廃止	0 12 1 0

行政の取り組み①	関係機関と連携して生活習慣病、ロコモティブシンドローム予防などのための運動について正しい知識の普及に努めます。
----------	---

課名		長寿介護課						
1	取組内容・方針	出前行政講座や介護予防教室で運動について正しい知識の普及を行います。また、ご当地体操（さくがわ体操や菊川いきいき体操）など、気軽に実践しやすい体操などの普及啓発も併せて行っています。						
	指標	フレイル予防関連の出前行政講座や介護予防教室の実施回数						
年度	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標	目標	-	80回	80回	80回	80回	80回	80回
実績	実績	54回	83回					
評価	評価	-	○					
方向性	方向性	-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	出前行政講座や介護予防教室において、フレイルについての啓発とその予防方法の講話を行いました。また、ご当地体操（さくがわ体操や菊川いきいき体操）の実践と説明を行いました。長寿介護課力センター前で菊川いきいき体操の動画を上映し、ご当地体操の普及啓発に努めました。	出前行政講座や介護予防教室を6年度末時点で83回、延1,118人に対し実施しました。			自宅近くの開催により、高齢者が参加しやすい環境の普及を図るため、出前行政講座を健康づくり推進員等へ周知していく、自治会単位での開催を促します。			

課名		健康づくり課						
2	取組内容・方針	健康づくり推進委員に対しての運動研修や、出前行政講座、健康チェック等を通して、運動に関する知識の普及に努めます。						
	指標	運動についての健康教育の実施回数						
年度	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
目標	目標	-	2回	2回	2回	2回	2回	2回
実績	実績	2回	8回					
評価	評価	-	◎					
方向性	方向性	-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	健康づくり推進委員の選択研修として、運動研修を1回実施しました。（15人参加）また、出前行政講座を7回、106人に実施し、運動に関する知識の普及啓発を行いました。	今年度から、運動をテーマとした出前行政講座を新設したことで、より多くの市民へ運動に関する知識の普及啓発を行うことができました。			健康づくり推進委員を対象とした運動研修を年2回実施します。出前行政講座は、市民への周知を行い、次年度も引き続き同様の取り組みを実施していきます。			

行政の取り組み②		運動や地域の活動などの情報提供を行います。										
課名		学校教育課										
1	取組内容・方針	菊川市内12校で体育の授業や学校行事、部活動を通じて、子どもたちの運動への関心を高めます。										
	指標	体育の授業や学校行事を通じて運動への関心を高める活動をした学校数										
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11				
	目標	-	12校	12校	12校	12校	12校	12校				
	実績	12校	12校	-	-	-	-	-				
	評価	-	○	-	-	-	-	-				
	方向性	-	B	-	-	-	-	-				
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み							
令和6年度	体育の授業や学校行事、部活動において、子どもたちの運動への関心を高めることができました。	体育の授業や学校行事、部活動を通じて引き続き、子どもたちの運動への関心を高めます。また、学校ホームページなどを通じて、その様子を地域に発信することができました。			次年度以降も引き続き、計画的に体育の授業や学校行事で子どもたちが運動に親しめるようにします。							
課名		社会教育課										
2	取組内容・方針	「広報菊川」「市ホームページ」「市SNS」「スポーツの広場（推進委員だより）」等で教室や講座等の情報を発信します。										
	指標	市ホームページや市SNSで市が実施するスポーツイベントへの参加募集の発信件数										
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11				
	目標	-	4件	4件	5件	5件	5件	5件				
	実績	4件	5件	-	-	-	-	-				
	評価	-	○	-	-	-	-	-				
	方向性	-	B	-	-	-	-	-				
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み							
令和6年度	市のSNSを活用し、シニア健康体操教室、スポーツレクリエーションフェスティバル、スポーツ講座、ベタボード交流会、ビーチボール交流会への参加募集を行いました。	シニア健康体操教室の参加者は高齢者であるが、SNSを見ての参加者が30%以上と想像以上であつたことから、継続して情報発信を行っていく必要があります。			紙媒体と併せてSNSでの情報発信を継続していきます。							

課名		地域支援課						
3	取組内容・方針	市民活動団体やNPO等の活動に関する情報を収集し、情報機関等へ情報発信します。						
	指標	情報発信の回数						
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	目標	-	25回	25回	25回	25回	25回	25回
	実績	25回	34回	-	-	-	-	-
	評価	-	○	-	-	-	-	-
	方向性	-	B	-	-	-	-	-
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	広報(市及び各地区コミュニティ協議会作成のもの)、市ホームページ、フェイスブック、きくせん通信を用いて、活動のPRを行いました。	1年間で34回情報発信を行いました。前年度よりも情報発信回数を増やすことができました。			継続して、市民活動団体やNPO等の活動に関する情報発信を行います。			

課名		健康づくり課						
4	取組内容・方針	各教室等を通じて、運動に関する情報提供をします。						
	指標	運動を取り入れた教室の実施回数						
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	目標	-	20回	20回	20回	20回	20回	20回
	実績	23回	23回					
	評価	-	○					
	方向性	-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	高血圧予防教室2回(延26人)、糖尿病予防教室1回(延14人)、結果改善教室(初回)8回(延47人)、ちりつも運動教室(継続運動)12回(延92人)を実施。合計23回(延179人)の教室を実施しました。	SNS配信や特定保健指導対象者、他の教室等の事業で参加募集したことで、参加者増につながりました。教室を通して、疾病予防に関連する運動の効果等について、情報提供や運動体験を行うことができました。			次年度は高血圧、糖尿病に加え、メタボリックシンドロームをテーマに教室を実施していきます。各教室内容に運動に関する指導内容を取り入れ実施していくことを目指します。			

行政の取り組み③		児童館や認定こども園などと連携し、親子で体を動かす機会を提供します。						
課名	こども政策課	参観会、行事等に親子で運動できる活動、園開放を実施し体を動かせる機会を提供していきます。						

1	取組内容・方針	参観会、行事等に親子で運動できる活動、園開放を実施し体を動かせる機会を提供していきます。						
	指標	行事開催、運動活動等の実施回数 市内園(保育園・幼稚園・認定こども園)						
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	目標	-	1回	1回	1回	1回	1回	1回
	実績	1回	1回					
	評価	-	○					
	方向性	-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	ふれあい参観会、運動会等の行事を通して、親子で体を動かす活動を取り入れました。	保護者に向けた啓発を行うことで、自宅でも体を動かす親子ふれあいのきっかけづくりができました。			普段の遊びの中にも運動を意識して取り入れていきます。			

2	取組内容・方針	児童館や子育て支援センターにおいて、親子で体を動かす機会を設けます。						
	指標	児童館・子育て支援センターにおける親子遊びの回数						
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	目標	-	26回	26回	26回	26回	26回	26回
	実績	28回	26回					
	評価	-	○					
	方向性	-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	親子で体を動かす事業(リズム遊び、運動遊び等)を実施しました。	親子で体を動かすことでの遊びの展開につなぐことができるごとに、集団の場になれるごとにつながるため、子どもの成長を感じることができます。「児童館で体を動かす」ことに魅力を感じてもらうため、同じ事業の繰り返しではなく、新しいことを取り入れていくことが必要です。			新しいことを取り入れながら引き続き体を動かす事業を提供していきます。			

行政の取り組み④	運動機能の低下（フレイル）を防ぐための適切な運動の普及や、地域活動への支援を行います。
----------	---

課名		長寿介護課						
1	取組内容・方針	介護予防リーダー養成講座を開催し、フレイル予防への取組みについて関心を高めたり、地域活動ができる人を養成していきます。また、養成後の活動の場として、市が行う介護予防教室に教室の運営ボランティアとして参加してもらうなど、地域に出る前の活動の場として提供していきます。						
	指標	介護予防リーダー養成講座の実施回数						
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
目標	-	11回	11回	11回	11回	11回	11回	
実績	11回	11回						
評価	-	○						
方向性	-	B						
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	健やか教室やココ・カラ元気広場等の市主催の介護予防教室に運営ボランティアとして24人参加しました。 介護予防リーダー養成講座を11回実施し新規の応援隊11人を養成しました。 養成した応援隊の活動の場として1月より牧之原健やか教室を実施しました。	市民の運動機会の増加による運動機能の維持向上や、フレイル予防への関心を高める地域活動は重要です。 応援隊が今後も地域で活動を継続できるよう支援し、また、新たな応援隊の養成が必要です。			今後も地域で活動する応援隊の養成や支援を継続していきます。			

課名		健康づくり課						
2	取組内容・方針	健康マイレージ事業で運動を取り入れ、運動習慣の定着を促します。						
	指標	健康マイレージ事業の実施者数						
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
目標	-	360人	360人	370人	370人	380人	380人	
実績	328人	248人						
評価	-	△						
方向性	-	C						
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	令和6年度は5,474枚のマイレージシートを配布し、達成者は248人でした。	予定する内容は実施できましたが、令和6年度は提出時抽選をやめ、提出者全員からの抽選としたこと、マイレージシート表紙には抽選内容が詳細に記載されておらず、インセンティブが分かりづらいこと等が取り組み者減少の要因となったと考えられます。			マイレージシートのデザイン改善、キッズチャレンジの創設と親世代の取り込み、わかりやすいインセンティブの提示等を実施し、取り組み者を増やしていきます。			

行政の取り組み⑤	手軽にできる運動の提案や運動しやすい環境整備を行います。
----------	------------------------------

課名		社会教育課						
1	取組内容・方針	子どもから大人まで誰もが手軽に楽しむことができるスポーツ交流会やレクリエーションイベントを開催します。						
	指標	スポーツ・レクリエーションKIKUGAWAの参加者数						
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
目標	-	300人	325人	350人	375人	400人	400人	
実績	275人	0人(雨天中止)						
評価	-	△						
方向性	-	B						
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	スポーツレクリエーションKIKUGAWAは雨により、セントラルパークのコンディション不良により、中止しました。 スポーツ交流会としてはペタボード交流会、ビーチボール交流会を実施しました。	スポーツレクリエーションKIKUGAWAは、雨天時に総合体育館での開催も視野に入れていましたが、天気予報も日毎に代わり、会場の変更が困難でした。			屋外でのイベントでは、雨天時の対策を事前に立て、実施していきます。			

課名		都市計画課						
2	取組内容・方針	散歩や運動を楽しめるよう、公園内の維持管理を行います。						
	指標	公園の遊具の保守点検の回数						
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
目標	-	6回	6回	6回	6回	6回	6回	
実績	6回	6回						
評価	-	○						
方向性	-	B						
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	公園管理業務委託・公園遊具保守点検・緑花木管理業務委託等の実施、公園保全員による除草作業を行うことで適切な公園保全に努めました。 職員による公園施設の総点検を年2回実施することで、適切な公園の維持管理に努めました。	草の成長が早い時期(4月～10月)には公園管理業務委託・緑花木管理業務委託等の実施、公園保全員の雇用による公園管理、職員による公園施設の総点検を年2回実施することで、適切な公園の維持管理に努めました。 また、年6回の公園遊具定期点検を行い、点検結果により随時修繕対応を行うことで安全に利用できる公園とすることが出来ました。			今後も公園管理業務委託・公園遊具保守点検・緑花木管理業務委託等の実施するとともに各公園の見回りや定期的な点検を継続します。			

課名		健康づくり課						
3	取組内容・方針	健康づくり推進委員の地区や自治会活動で出前行政講座や健康チェック等の自身の運動機能を測定する機会を設け、個々にできる運動の提案をしていきます。						
	指標	運動を取り入れた健康づくり推進委員地区・自治会活動の実施回数						
	年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	目標	-	8回	8回	8回	8回	8回	8回
	実績	7回	14回					
	評価	-	◎					
	方向性	-	B					
年度	事業の実施状況	評価・課題			次年度の取り組み			
令和6年度	運動を取り入れた健康づくり推進委員の自治会活動を計14回実施しました。また、ウォーキングコースを新たに2か所設置し、周知を開始しました。	健康づくり推進委員の研修の見直しや自治会活動の支援をしたこと、個々にできる運動の提案を行う機会を増やすことができました。また、新たに設置したコースのウォーキングマップ「きくがわ歩こうマップ」の周知を行うなど、引き続き運動の提案をしていく必要があります。			引き続き、健康づくり推進委員の活動支援を行い、出前行政講座や健康チェック等の周知を行っていきます。			